

COVID-19に対する ワクチンの接種

**Vaccinate
WA**
CovidVaccineWA.org

パンデミックに対する闘いは大変なものでしたが、COVID-19から私たちを守ってくれるワクチンが開発されました。



ワクチンは無料で提供されます。

ワクチンの費用は連邦政府が負担します。医療機関ではワクチン接種料を請求される場合がありますが、こちらの費用は健康保険にてカバーされます。ワクチン接種料のお支払いが難しい場合は、医療機関によりこちらの料金が免除されます。



ワクチンの必要接種回数について相談してください。

3～4週間の間隔を空けて、ワクチンを2回接種していただきます。その他のワクチンは1回のみ接種です。2～6ヶ月後にブースター接種が必要になる場合があります。



ワクチンは安全で効果的です。

すべてのワクチンは、U.S. Food and Drug Administration（FDA：アメリカ食品医薬品局）による正式承認または緊急使用許可を得ています。つまり、FDAによって、安全性に関する深刻な懸念がないことが確認されているということです。

5+

5歳以上であれば誰でもワクチンを接種できます。

5歳以上の方がCOVID-19ワクチンを受けることができます。5歳～17歳の方は、Pfizer-BioNTech社のワクチンのみ接種が可能です。[VaccineLocator.doh.wa.gov](https://www.vaccineLocator.doh.wa.gov)でご予約ください。電話での予約を希望される方は1-800-525-0127に電話し、#を押してください。通訳サービスを希望される場合は、オペレーターに希望言語をお伝えてください。



副作用が見られる場合があります。

ほかの定期予防接種と同様、ワクチン接種後は腕の痛み、発熱、頭痛、疲労感などが見られる場合があります。これはワクチンが効いているしるしです。



安全を保ちましょう。

ワクチン接種後は、マスクを着用して他者と2メートルの距離を保ち、人と集まる際は少人数に収めるようにしてください。

ご不明点がありますか？ www.CovidVaccineWA.orgにアクセスしてください。

COVID-19に対するワクチンの接種

利用可能なワクチンは？

現在複数のワクチンがご利用いただけます。

これらのワクチンはそれぞれFDAにより緊急用の使用が許可されています。Advisory Committee for Immunization Practices (ACIP：予防接種の実施に関する諮問委員会) やWestern States Scientific Safety Review Workgroup (西部州科学安全審査ワークグループ) の医療専門家たちも、ワクチンが安全基準を満たしていることを確認しています。

COVID-19ワクチンの対象者は？

ワクチンの接種はご自身の判断にお任せします。接種をされる場合は、ワクチン提供機関に次をお知らせください。

- 過去に見られた深刻なアレルギー反応の有無
- 発熱の有無
- 出血性疾患の有無、または血液希釈剤摂取の有無
- 免疫力低下の有無、または免疫システムに影響する薬品摂取の有無
- 妊娠しているかどうか、妊娠の予定があるか、授乳の有無
- ほかのCOVID-19ワクチン接種の有無

過去にCOVID-19ワクチンまたはワクチンに含まれる成分に対する深刻なアレルギー反応が見られた場合は、ワクチンの接種はお控えください。

ワクチンには伝令RNA (mRNA) またはアデノウイルスと呼ばれる有効成分のほか、脂質、塩分、糖分が含まれており、これによりワクチンを保護して体内でのワクチンのはたらきをたすけます。

Pfizer-BioNTech ワクチンの場合は5歳以上、ModernaまたはJohnson & Johnson ワクチンの場合は18歳以上である必要があります。

副作用とは？

ワクチン接種後1~3日後に副作用が見られることは珍しくありません。よくある副作用としては、疲労感、筋肉痛、注射された腕の痛み、発熱、頭痛、関節痛、悪寒、吐き気、嘔吐などが挙げられます。症状がよくなる場合は、かかりつけの医師やクリニックにご連絡ください。

ワクチン接種後は、15~30分経つまでは接種場所を離れず待機してください。アレルギー反応や副作用が発生した際にワクチン提供機関がサポートできるようにするためです。待機中にv-safeに登録し、副作用の報告をすることができます。vsafe.cdc.govにアクセスしてください(英語のみ)。

また、ご利用のワクチン提供機関がVaccine Adverse Event Reporting System (VAERS：ワクチン有害事象報告システム) に副作用を報告することもできます。

詳細はvaers.hhs.gov/reportevent.htmlをご確認ください(英語のみ)。

クリニックを離れたあとにアレルギー反応が発生した場合は911にお電話ください。アレルギー反応の兆候としては、息苦しさ、顔や喉の腫れ、心拍数の上昇、体全体の発疹、めまい、だるさなどが挙げられます。

ワクチン接種後の動きは？

2回接種が必要なワクチンを接種される場合は、2回目の接種を予約してください。2回目の接種は、初回接種時から3~4週間後に行う必要があります。

完全な予防効果には、すべての接種が完了してから最大2週間要します。**予防効果を維持するために、2~6ヶ月後にブースター接種も受けることを推奨します。**



DOH 348-782 December 2021 Japanese

この書類を別の形式で入手したい場合は、1-800-525-0127までお電話ください。聴覚障害者または難聴の方は、711 (Washington Relay) に電話するか、civil.rights@doh.wa.govにメールを送信してください。